

# Something New

サムシングニュー

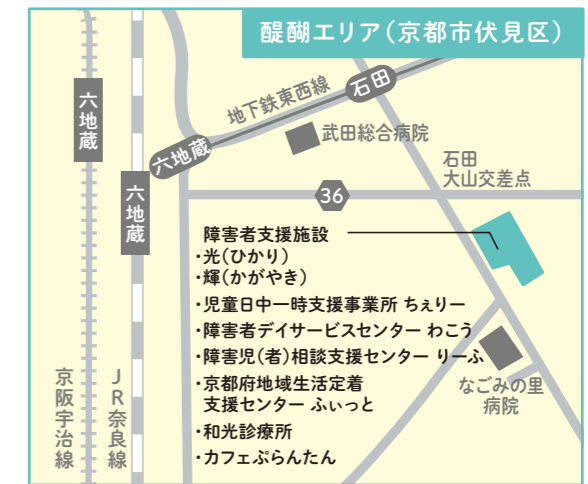
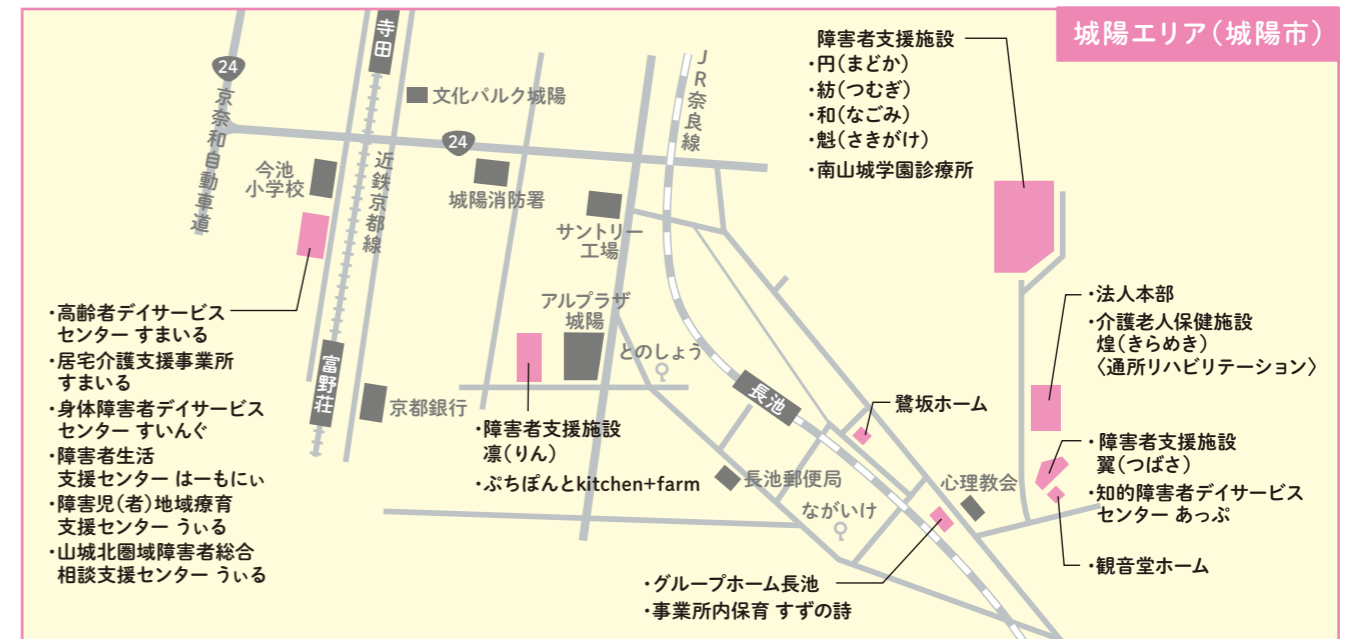
vol.46  
AUTUMN.2020

特集：中期経営計画2025発進



新たな目標を掲げて  
挑戦を続ける

南山城学園広報誌「Something New」(サムシングニュー) 46号 令和2年11月20日発行(年4回発行) 発行責任者：藤影格 発行：社会福祉法人 南山城学園 〒610-0111京都市城陽市富野谷2番地1 TEL.0774-52-0455(代) FAX.0774-53-7578



編集後記

最近、YouTubeでキャンプをしている動画を視聴することがマイブームです。その結果、キャンプを自宅の庭でしようと思いつき、キャンプ用品をネットで買い集めている最中です。直近で購入したものは燻製機。薄暗くなった時間から、豚バラを燻製し、ベーコンのようになった豚バラを食べるのが今の一番の楽しみです。何事も工夫をすれば普通の生活から楽しみが生まれるのだな、と感じる今日この頃です。(田中)



# 理事長インタビュー

## 磯 彰 格 いそ あきただ



### 中期経営計画2025 (2020年4月～2025年3月)の策定にあたり

過去5年間の成果を踏まえて、より広い観点から「地域共生社会の実現」に向けて邁進したいと考えています。「中期経営計画2025」においては、2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を視野に入れ、「経営の持続性」と「地域共生社会の実現」を両立するため、既存の事業の経営基盤を更に強固なものとするとともに、新たな地域課題に積極的に取り組むこととしています。

また、老朽化した障害者施設の改修・個室化による生活環境の改善、リハビリ強化、異年齢保育の充実など、良質な福祉サービスを引き続き提供してまいります。

今後とも役職員一丸となり、「中期経営計画2025」の実行に向けて、全力を尽くしてまいります。

## 中期経営計画2025

2020年4月～2025年3月

「中期経営計画2025」の実践を通じて、SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)の推進に貢献していきます。

### 新たな目標を掲げて挑戦を続ける

南山城学園では、創立50周年を迎えた2015年に、「長期ビジョン 2025」と「中期経営計画2020」から構成される「ネクストビジョン 2025」を策定。以来、その達成に向けて各現場で様々な活動に取り組んでまいりました。5年が経過した今、さらなる先を見据えて、新たに「中期経営計画2025」を策定しましたのでご紹介いたします。

| 長期ビジョン    |  | SDGsにおける目標        |                   |                 |
|-----------|--|-------------------|-------------------|-----------------|
| 創造性の発揮    | 1 共生のまちづくりへの参画<br>教育・農業・地場産業・住民組織など、幅広い関係者との繋がりをさらに強化します。また、生活困窮者や就職氷河期世代などの支援を包括した、地域共生社会の実現を目指します。                 | 1 貧困をなくそう         | 17 パートナリシップを強化しよう |                 |
|           | 2 生産性の向上<br>ロボット・ICT技術を活用し、効果的・効率的な業務運営を行います。また、利用者様の安全確保や健康管理面での先進技術開発に、積極的に参画します。                                  | 9 産業・技術革新の基盤をつくろう | 17 パートナリシップを強化しよう |                 |
|           | 3 研究と実践の連携<br>サービスの質の向上のため、産官学と連携し共同研究・発信を行い、新たな担い手の育成を図ります。また、他法人と連携し、高齢知的障害者支援に関する共同研究に参画します。                      | 3 質の高い教育をみんなに     | 4 質の高い教育をみんなに     |                 |
| 経営資源の有効活用 | 4 魅力ある職場づくり<br>育児や介護などライフステージに応じた雇用形態、エキスパートからスーパーバイザーへの昇格制度など、柔軟かつ職員的能力と意欲を高める人事制度を構築します。                           | 5 ジェンダー平等を促進しよう   | 8 働きがいも経済成長も      |                 |
|           | 5 人材の確保と育成<br>学生や一般求職者から選ばれる、魅力ある法人・事業所を目指します。そのため、育成制度や、多様な働き方に応じた人事制度を確立します。                                       | 5 ジェンダー平等を促進しよう   | 8 働きがいも経済成長も      |                 |
|           | 6 就職氷河期世代など、幅広い就労支援ニーズへの対応<br>生活困窮者・障害者の枠組みを超え、カフェ、食品加工、農作業など幅広い「就労支援サービス」を提供するとともに、福祉的就労・中間就労から一般就労への移行を支援します。      | 1 貧困をなくそう         | 8 働きがいも経済成長も      |                 |
| 暮らしの質の向上  | 7 障害者の多様な生活ニーズ、介護ニーズに対応する「暮らしの場」の整備<br>障害者の高齢化に対応するため、日中プログラムの抜本的な見直しやハード面の整備を図ります。また、グループホームを含めた地域での暮らしを支える環境を整えます。 | 3 質の高い教育をみんなに     | 10 人や国の不平等をなくそう   | 16 平和と公正な社会を築こう |
|           | 8 リハビリ機能を活かした高齢者・障害者の自立支援の強化<br>介護老人保健施設・通所リハビリの機能を強化し、地域の高齢者ニーズに積極的に応えるとともに、障害者の自立支援にもリハビリ機能を積極的に活用します。             | 3 質の高い教育をみんなに     | 16 平和と公正な社会を築こう   |                 |
|           | 9 異年齢保育を柱とする子育て支援の充実強化<br>異年齢保育を中心に据えた保育の質の充実を図ります。また、法人が培ってきたノウハウを活用し、子育て支援事業を拡充するとともに、既存の相談事業との連携を強化します。           | 4 質の高い教育をみんなに     | 8 働きがいも経済成長も      |                 |

SDGs(Sustainable Development Goals)とは・・・2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標を指しています。当法人は、すべての社会福祉法人の役割である「地域共生社会の実現」に向けて、SDGsに掲げる目標を念頭に置いて行動します。

# お知らせ

## Withコロナ対策 当法人では、新型コロナウイルス感染症対策に万全を尽くしています。

職員および利用者様の健康管理、  
感染予防



相談業務を訪問ではなく、  
電話・オンラインにより実施



各種行事の中止



オンラインのフル活用  
(会議・研修・採用活動など)



感染発生時を想定した  
「スタンダード・プリコーション」  
(標準予防策)の策定



われわれ社会福祉法人は「エッセンシャル・ワーカー」であることを自覚し、  
新型コロナウイルス感染症が拡大する状況下においても事業継続できるよう、今後とも最大限努力してまいります。

## 令和4年4月、 法人初の「認定こども園」 「児童発達支援事業所」が スタートします。



### 事業内容

- 幼保連携型認定こども園 定員150名(0歳児～5歳児)
- 児童発達支援事業所 併設 定員10名

### 場所

大阪府三島郡島本町桜井二丁目433番2(JR島本駅より徒歩5分)



これからも当法人の人的資源とノウハウを最大限に活用し、  
大阪府三島郡島本町における子育て支援に貢献してまいります。



# 「中期経営計画2025」の中で、 現在取り組みを進めているものを抜粋してご紹介します。

## 創造性の発揮

### 2 生産性の向上

効果的・効率的な業務運営を行うにあたり、定例の「施設長会議」や各施設横断で行っている「本部リスクマネジメント委員会」などを一部オンライン化することで、移動時間の削減と会議資料のペーパーレス化を図りました。また、これまで紙で行っていた人事関連の手続きについて、クラウド型の人事労務システムを導入することで、手持ちのスマートフォンやタブレット、PCから手続きを行えるようにしました。これにより、職員の負担軽減とミス削減や対応スピードの改善を図ります。日々のケース記録についても新しい記録システムを導入し、より支援の質を高めることに繋がります。



## 経営資源の有効活用

### 5 人材の確保と育成

今年度の採用活動は、コロナ禍以前よりオンラインの活用を前提に準備していたため、合同企業説明会、採用面接等のオンライン化にスムーズに対応できました。その結果、関西圏以外の求職者と繋がることができ、全国的に認知度を上げることができました。また、これから福祉職を目指す学生に対しては、オンラインでのゲストスピーカー講義やインターンシップを企画実施しました。インターンシップは、施設現場の様子を中継し、視聴した学生が課題を検討する形で実施しました。今後さらに、動画作成や現場との中継など、スムーズな運営ができるよう、対応を強化していきます。



## 暮らしの質の向上

### 7 障害者の多様な生活ニーズ、 介護ニーズに対応する 「暮らしの場」の整備

障害のある方の高齢化に対応するため、これまでの障害者支援施設・和(なごみ/定員79名)を施設分割し、和(なごみ/定員35名)と紡(つむぎ/定員40名)の2施設に分けました。また、紡は多居室でしたが、全室を個室化することにより、新型コロナウイルス感染症の対策を行うと共に、住環境の改善に取り組みます。



お題  
私を何かに例えると○○です！



里見 千尋 (さとみ ちひろ)  
介護老人保健施設 煌  
通所リハビリテーション  
広い範囲で気を配り、疲れた人には  
木陰を提供できるよう。



山本 文哉 (やまもと ふみや)  
障害者支援施設 魁  
低反発まくらのように、  
自分の型をしっかりと持ちつつ、  
他者を柔らかく受け入れます。



森田 千尋 (もりた ちひろ)  
障害者支援施設 魁  
上ったり下ったり。  
支えられたり支えたり。  
一段ずつ自分の足で踏み込むから。



西村 志保美 (にしむら しほみ)  
障害者支援施設 凛  
いい味出します！自分らしく、自分自身  
の素材を活かして頑張ります。



峯松 美弥 (みねまつ みや)  
法人本部事務局  
普段はマイペースでのんびり  
していますが、いざという時には  
素早く動くからです。



竹花 一乃 (たけはな いちの)  
障害者支援施設 光  
緑がよく似合うと言われるのと、  
名前にちなんで、竹のように日々成長  
できるよう頑張ります。



坂本 瑠 (さかもと るり)  
法人本部事務局  
スタートダッシュやラストスパートは  
できませんが、何事もコツコツと取り  
組めます。



亀山 峻一 (かめやま しゅんいち)  
障害者支援施設 光  
ゆっくりでも一生懸命歩み続けて  
物事を成し遂げる努力をします。



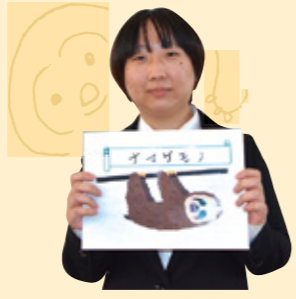
泉 智恵 (いずみ ちえ)  
障害者支援施設 魁  
寅年生まれで、やると決めたら  
全力で取り組むから。



仲西 亮 (なかにし りょう)  
介護老人保健施設 煌  
人懐っこい性格をしているので、  
人懐っこい動物の中で一番好きな  
ペンギンを選びました。



依田 陽奈 (よだ はるな)  
障害者支援施設 翼  
規律を守り、まっすぐな気持ちで  
利用者様と向き合います！！



山口 静句 (やまぐち しずく)  
障害者支援施設 輝  
動きは遅いかもかもしれませんが  
忍耐力があります。



村井 将也 (むらい まさや)  
障害者支援施設 翼  
竹は折ろうとしても中々折れないように  
何事にも粘り強く取り組んでいこうと  
思うからです。



中川 雄登 (なかがわ ゆうと)  
障害者支援施設 輝  
温かくやさしく包み込むような人柄だと  
よく言われるから。職場でも自分の強み  
を生かせるよう頑張りたいです。



庄司 遼太郎 (しょうじ りょうたろう)  
障害者支援施設 和  
普段はゆっくりですが、  
動くときは素早く動きます。



岸 京佳 (きし きょうか)  
法人本部事務局  
よく一緒にいると落ち着くと言われる  
ので、みなさんがほっと一息つけるよう  
な空間を作れるよう頑張ります。



岩津 佳苗 (いわつ かなえ)  
障害者支援施設 魁  
ずっと木にぶら下がっているナマケモノ  
のように粘り強さには自信があります。  
これを武器に利用者様とのつながりを  
大切にしていきたいです。



柳川 明穂 (やながわ あきほ)  
障害児(者)地域療育支援センター ういる  
じっくり考えることが多いので。  
いろいろな経験を蓄えて味のある人に  
なっていきたいです。



池田 佳寿 (いけだ かず)  
介護老人保健施設 煌  
見た目はおっとりですが、  
意外と度胸があります。



山下 実優 (やました みゆ)  
地域福祉支援センター宇治小倉  
人よりペースは遅いけれど  
一つ一つ乗り越えていくから。



森 悠輔 (もり ゆうすけ)  
障害者支援施設 凛  
まっすぐ上に伸び、  
着実に成長していきます。



中村 優生 (なかむら ゆうせい)  
もりの詩保育園  
情熱的で仲間想いでパワフルな笑顔！  
ときにはばかばかと人の心に寄り添い  
温めて笑顔にします。



杉浦 生実 (すぎうら いくみ)  
障害者支援施設 翼  
どんな具材にも合うおにぎりのように  
多様性をもって頑張りたい。



黒木 里佳子 (くろき りかこ)  
障害者支援施設 和  
人と話すことが好きだからです。  
「この人と話したい」と思ってもらえる  
ような職員になりたいです。



大田 敦史 (おおた あつし)  
障害者支援施設 円  
コンセントに挿し、スイッチを入れれば  
起動するが、そうでない時は停止して  
いることが多いから。

新規採用職員紹介

2020年度は27名のフレッシュな職員が入職しました。



名前  
配属先  
お題の理由